

補助事業番号 2023M-203
補助事業名 2023年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業
補助事業者名 石川県

1 補助事業の概要

イミュニティ試験装置の導入により、県内製造業の部品製造、製品開発を支援する。

2 予想される事業実施効果

デジタル化の急速な進展から通信機器を搭載した製品が産業、民生等の広い用途で増えており、イミュニティ試験装置は、それらの製品の信頼性評価に必要な電磁ノイズ耐性評価が可能となる。これにより、企業の製品開発における品質及び信頼性が向上し、製品の競争力強化に繋がる。さらに、最新のIEC規格に準拠した試験に対応することで、新商品開発や販路拡大が期待できる。

3 本事業により導入した設備

①イミュニティ試験装置

https://www.irii.jp/examination/detail/pdf/ps_08k.pdf

電子機器等が他の製品等から受ける放射性または伝導性の模擬的な電磁ノイズを印加するための装置であり、電子機器等の部品や製品の電磁ノイズ耐性を評価することができる。

<装置外観>



設置場所：【石川県工業試験場 新分野創造開発支援センター 電波無響室】

②本事業に係る印刷物等

いしかわ工試技術ニュース Vol.49 No.1

https://www.irii.jp/randd/infor/2024_0401/49_1news_P8.pdf

お知らせ

□新規導入設備の紹介

(1) 令和5年度 JKA（公設工業試験研究所等における機械設備
拡充補助事業）で導入した設備

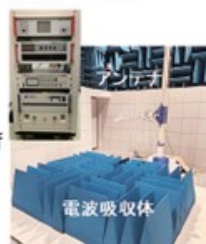
○イミュニティ試験装置

[用 途] 電子機器等における電磁ノイズ耐性の信頼性評価

[メ-カ-型式] (株)東陽テクニカ 高周波電力増幅器

[仕 様]

- 放射イミュニティ試験：
26MHz～80MHz、最大10V/m
80MHz～6GHz、最大12V/m
 - 伝導イミュニティ試験：
150kHz～230MHz、最大12Vemf
 - 電源周波数磁界イミュニティ試験：
50、60Hz、最大100A/m
- [利用料金] 1時間あたり6,280円



4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 石川県工業試験場（イシカワケンコウギョウシケンジョウ）

住 所： 〒920-8203

石川県金沢市鞍月2丁目1番地

代 表 者： 場長 西尾 和秀（ニシオ カズヒデ）

担当部署： 企画指導部（キカクシドウブ）

担当者名： 副部長 豊田 丈紫（トヨダ タケシ）

電話番号： 076-267-8080

F A X： 076-267-8090

E-mail： kikaku@irii.jp

U R L： <https://www.irii.jp/>